

「大阪市ワーク・ライフ・バランス推進月間」

大阪市では、女性の活躍を応援するさまざまな団体とともに、8月を「大阪市ワーク・ライフ・バランス推進月間」として集中的に取り組を進めています。

女性がさまざまな分野においてその能力を最大限に発揮し活躍するとともに、男性も家庭や地域生活などにおいて活躍し役割を果たしていくためには、長時間労働等の働き方の改革、女性が働きやすい職場づくり、男性の家事・育児・介護・地域活動等への参加の促進を図るなど、「やりがいを感じながら働く時間」と「家族とともに過ごす時間」と「自分自身の趣味や地域活動を楽しむ時間」の調和が大切です。

8月の推進月間中には、余暇を楽しめるイベントが多数開催されます。働き方を見直すとともに、余暇を有意義に過ごしましょう。



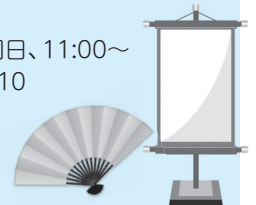
《期間中開催の主なイベント》

■大阪企業家ミュージアム 水曜日の開館時間延長

毎週、水曜日は、20:00まで開館しています。
(入館は19:30まで)※但し、祝休日は休館です。
特別展示「大阪で生まれて125年
『アサヒビールを支えた企業家たち』」を開催中。
問合せ 大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム
☎ 4964-7601

■なんば 笑い亭

関西若手実力派の噺家による落語会。
日時 8/18(金) 14:00～(30分前開場)
※8月は「こども落語教室」の発表会あり。同日、11:00～
場所 難波市民学習センター ☎ 6643-7010
定員 当日先着120人(前売券あり)
※くわしくはP9参照



◆主催：大阪市

◆共催：一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会、大阪市女性起業家情報交流協会、大阪市地域女性団体協議会、大阪市PTA協議会、大阪商工会議所、大阪労働局、公益財団法人21世紀職業財団関西事務所、公益社団法人関西経済連合会、公立大学法人大阪市立大学、特定非営利活動法人大阪NPOセンター、日本労働組合総連合会大阪府連合会(大阪女性きらめき応援会議構成団体、五十音順)



仕事 × 家庭 × 私 = 笑顔ある暮らし

大阪市ワーク・ライフ・バランス推進月間



おおさか歴史探訪 115

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

あられまつばら
霰松原

はくさせいしょう
— 海を望む白砂青松の地 —

大阪市内の大阪湾に面した地域は、江戸時代中期以降の新田開発にはじまり、明治以降は工業用地として大規模に埋め立てが進み、海岸線ははるか沖合に後退しました。

住吉区にある住吉大社は航海の神様として知られています。周辺は密集した市街地となっていますが、かつてその西側は海岸の砂浜が広がっていました。

その海岸にそった一帯は美しい松原であり、霰松原と呼ばれていました。その美しさはいくら見ても飽きることがないと万葉集にも詠われています。この歌(写真参照)の作者は天武天皇の第4子である長皇子で、万葉集に5首が載っている歌人でもありました。堺や和歌山へ通じる紀州街道に面していましたから、その道すがらの名所として知られ、その後も霰松原を詠んだ句はいくつも残されています。江戸時代後半には、周辺一帯は新田開発により埋め立てられ、すでに海岸のイメージはありませんでしたが、松並木の名残があったようで、この地に“七本松”という字名があったことが、当時の撰津国の名所を紹介する『撰津名所図会』で紹介されています。

現在の地名でいうと、住之江区安立町のあたりといわれていて、霰松原公園(安立2丁目11)に万葉歌碑が建っています。

(大阪市教育委員会 文化財保護課)



霰松原公園に建つ万葉歌碑